

むすび丸新聞

2020年2月号

企画協力：仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会
むすび丸新聞編集室
(河北新報社営業局内 TEL.022-211-1318)



こたつと鍋で
身も心も温まる
屋形船での船旅

昨年10月に発生した台風19号で甚大な被害を受けた丸森町ですが、多くの支援の手により復旧・復興が進んでおり、現在は観光が楽しめるまで回復。それに伴い、丸森名物の「阿武隈ライン舟下り」も待望の再開を果たしました。

かつて、物資輸送路として舟運が盛んだった歴史を持ち、東北第二の大河として名高い阿武隈川。四季折々に移ろう川岸の風景を、船上で優雅に楽しめる舟下りが観光客に人気ですが、この冬は、ぜひ「こたつ舟」での船旅を満喫してみませんか。3月31日までの期間、屋形



▲川岸に名勝・奇岩を眺めながら、約4kmのコースをゆったり往復する屋形船



ラプラスが導く冬の観光もクワイマックス!

雪景色だからこそ楽しみたい
情緒あふれる宮城の冬旅へ。

ますます寒さが厳しくなっていく仙台・宮城ですが、この時季だからこそ楽しめる観光の魅力はまだまだ尽きません。復旧・復興が進む丸森町や注目のスポットでにぎわう気仙沼市など、新たな魅力に出合う旅へ出掛けてみませんか。

豪華の蔵屋敷で
華麗な歴史を物語る
かれん時代館の数々

船に「こたつ」が設置され、ほかか温かく舟下りを楽しむことができます。さらに3日前までに予約すれば、追加料金で熱々の寄せ鍋やキムチ鍋、し鍋も味わうことも可能です。これからの時季は、冬枯れに名勝負奇岩に純白の雪が降り積もる、まさに山水画のような情緒あふれる眺めが楽しめるはず。まさにこの季節にしか出合えない感動を、ぜひ体験してください。

同町のシンボルとなっている「齋理屋敷」にも、ぜひお立ち寄りください。この地で、江戸時代後期から昭和初期にかけて、7代にわたって栄えた齋藤氏。敷地内には、県南随一の豪商が所有していた7つの蔵と2つの邸宅があり、当時の衣類や美術品といったさまざまな貴重な収蔵品を一般公開しています。

そして、2月1日〜3月29日の期間は「齋理の雛まつり」と題し、齋藤家に伝わる享保雛や古今雛、市松人形などを40畳の座敷に展示します。時代ごとの流行を採り入れ、職人の技巧が凝らされた雛人形はどれも愛らしい表情で、華やかな仕立て。また、古布と和紙で作る雛カードの工作教室といったイベントも行われ、見て、触れて、楽しめる雛まつりとなっています。



▲蔵屋敷で大切に受け継がれてきた優雅な時代雛



野杜海(のどか)
◆住所/気仙沼市浦の浜
◆問い合わせ/野杜海
0226-25-8447



みしおね横丁
◆住所/気仙沼市魚市場前4-7
◆問い合わせ/気仙沼観光コンベンション協会
0226-22-4560

© 2020 Pokémon. © 1995-2020 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



▲気仙沼大島大橋が開通し、観光拠点として人気高まる「野杜海」

銭湯も楽しめ
港町の魅力詰まった
2つの注目スポット

気仙沼市では、港町の醍醐味がいっぱい詰まったニュースポットを訪ねてみては。昨年7月にオープンして大いに話題を集めている気仙沼魚市場前にできた「みしおね横丁」。朝6時から営業している銭湯の「鶴亀の湯」や「鶴亀食堂」をはじめ、沖縄料理やインドネシア料理、メキシコ料理、バーなど多彩に楽しめるトレーラー型の店舗が軒を連ねています。

イベント

大崎市
2/8(土)
スノーランタンフェスタ in 中山平2020

鳴子温泉郷の中山平地区で開催される、幻想的な光のイベント。雪で作ったオブジェの中にキャンドルをともし、雪景色を温かな明かりで彩ります。

- 時間/16:30~21:00(点灯時間)
- 会場/中山コミュニティセンター
- 中山平温泉観光協会会長(加藤) TEL.090-4042-3744

登米市
2/9(日)
米川の水かぶり

800年以上の歴史を持つ火伏行事。五日町地区の男衆が、かまどのすすを顔に塗り、わらの装束をまとうて家々の屋根に水をかけながら練り歩きます。

- 時間/9:30~11:30
- 会場/大慈寺山門広場
- 登米市東和総合支所 TEL.0220-53-4111

七ヶ宿町
2/2(日)
雪だるま・雪像コンテスト

七ヶ宿町の冬の風物詩。街道沿いや家々の前に、100を超える個性豊かな雪だるまが並びます。審査で選ばれたものは、賞状と記念品が贈られます。

※雪の状況によって、イベント内容の変更または中止となる場合があります。

- 時間/9:30~審査開始
- 会場/七ヶ宿町内全域
- 七ヶ宿町観光協会 TEL.0224-37-2177

南三陸町
2/23(日・祝)
志津川湾牡蠣まつり福興市

震災の翌月からほぼ毎月開催している「福興市」。2月は、南三陸産の上質でクリーミーなカキを販売するほか、カキを使った料理のブースも出店します。

- 時間/9:00~13:00
- 会場/志津川仮設魚市場特設会場
- 南三陸復興市実行委員会事務局 TEL.090-7077-2550

宮城の食

ほっきめし

亘理町 山元町

宮城県南エリアの海沿いで長く食べられてきた郷土の味覚。柔らかく甘みのあるほっきめしは12~5月が旬で、その弾力ある歯触りがたまりません。醤油ベースのタレで煮込み、その煮汁で炊いたご飯へぜひたくにトッピング。豊かな潮の風味が食欲をかきたてます。

問/亘理町観光協会
TEL.0223-34-0513
山元町商工観光交流課
TEL.0223-36-9837

のりうどん

東松島市

うどんにのりのパウダーを練り込んだ、東松島市ならではの逸品。つるつるとした心地よい喉越しと、口の中に広がる豊かなのりの風味が絶妙です。配合や打ち方などにこだわりながら開発した「ちゃんこ萩乃井」をはじめ、市内の各飲食店で提供しています。

問/東松島市観光物産協会
TEL.0225-87-2322